

北九州市道路公社

I 法人の概要 (平成 29 年 4 月 1 日現在)

1 所在地

北九州市戸畑区川代一丁目 1 番 1 号

2 設立年月日

平成 17 年 11 月 1 日

3 代表者

理事長 吉永 高敏

4 基本金

742,400 千円

5 北九州市の出資金

742,400 千円 (出資の割合 100.0%)

6 役職員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	3 人	0 人	1 人	2 人
常 勤	1 人	0 人	1 人	0 人
非常勤	2 人	0 人	0 人	2 人
職 員	10 人	7 人	1 人	2 人

7 市からのミッション

本市の区域において、一般有料道路の改築、維持、修繕その他の管理を総合的かつ効率的に行うこと等により、交通の円滑化を図り、もって住民の福祉の増進と産業経済の発展に寄与する。

これを遂行するために、交通の安全性を確保し、利用者の拡大に取り組みながら、平成 30 年末の無料化を目標として、計画通りに借入金の償還を進める。

II 平成 28 年度事業概要

1 利用実績

平成 18 年 4 月、市から若戸大橋を引き継ぎ、平成 24 年 9 月に供用開始した若戸トンネルとともに管理運営を行っている。

平成 28 年度の若戸大橋と若戸トンネルの年間通行台数は 16,307,023 台、料金収入は 13 億 3,635 万円だった。料金収入の内訳 (構成比) は、現金収入が 47.4%、回数券販売収入が 45.5%、ETC 収入が 7.1%であった。

(1) 交通量

	H28 実績	H28 予算	H27 実績	対予算比%	対前年比%
年間 (千台)	16,307	16,242	16,275	100.4	100.2
日平均 (台)	44,677	44,498	44,467		

(2) 料金収入

	H28 実績	H28 予算	H27 実績	対予算比	対前年比%
年間 (千円)	1,336,353	1,321,500	1,330,640	101.1	100.4
日平均 (千円)	3,661	3,621	3,636		

2 事業実績

若戸大橋の将来にわたる健全性を確保するため、長期保全計画に基づき、維持管理工事を実施した。

また、道路や施設等の老朽化に対する調査・補修設計を実施し、さらに、道路保全、交通管理、管制業務の充実を図った。

平成 28 年度 主な工事等

業 務 名	費用 (千円)	概 要
若戸大橋補剛桁鋼床版連続化工事 (債務負担：2年目)	214,016	鋼床版ジョイント部改修、床トラス補強
若戸大橋取付橋点検通路等設置工事	26,815	橋脚の点検通路の設置工事
平成 28 年度若戸大橋の長寿命化に関する技術検討委員会運営業務委託	25,374	長寿命化に関する技術検討委員会の運営業務

平成 28 年度決算

1 貸借対照表

平成 29 年 3 月 31 日現在 (単位 : 円)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
勘 定 科 目	金 額	勘 定 科 目	金 額
流 動 資 産	1,950,279,508	流 動 負 債	132,061,774
預 金	1,688,985,387	未 払 金	131,815,575
未 収 金	261,294,121	預 り 金	246,199
固 定 資 産	11,271,840,005	固 定 負 債	5,793,799,999
事 業 資 産	10,890,881,686	政 府 借 入 金	1,016,999,999
道 路	10,890,881,686	長 期 借 入 金	4,776,800,000
有 形 固 定 資 産	379,974,069	特 別 法 上 の 引 当 金	6,553,857,740
建 物	312,954,188	事 業 損 失 補 て ん 引 当 金	1,726,502,972
機 械 及 び 装 置	194,446,350	償 還 準 備 金	4,827,354,768
車 両 及 び 運 搬 具	6,815,480		
工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	43,526,911	(負 債 合 計)	12,479,719,513
有 形 固 定 資 産 減 価 償 却 累 計 額	177,768,860		
無 形 固 定 資 産	984,250	基 本 金	742,400,000
電 話 加 入 権	362,040	北 九 州 市 出 資 金	742,400,000
ソ フ ト ウ エ ア	622,210	(資 本 合 計)	742,400,000
資 産 合 計	13,222,119,513	負 債 ・ 資 本 合 計	13,222,119,513

2 損益計算書

自 平成 28 年 4 月 1 日

至 平成 29 年 3 月 31 日 (単位: 円)

費用の部		収益の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
管理業務費	756,054,614	業務収入	1,337,475,789
管理業務費	756,054,614	料金収入	1,336,352,876
一般管理費	95,069,985	原因者負担金収入	219,520
一般管理費	95,069,985	道路占用料収入	522,505
特別法上の引当損等	858,071,563	業務負担金収入	346,143
事業損失補てん引当損	148,484,000	業務雑収入	34,745
償還準備金繰入額	709,587,563	業務外収入	411,170,465
その他の引当損	27,642,907	利息収入	32,678
固定資産減価償却費	27,642,907	雑収入	337,787
業務外費用	11,807,185	補助金受入	410,800,000
支払利息	11,807,185		
合 計	1,748,646,254	合 計	1,748,646,254

IV 平成 29 年度事業計画

《平成 29 年度の事業計画概要》

若戸大橋及び若戸トンネルの安全で安心な通行の確保に取り組んでいくことを第一に、費用対効果を十分精査のうえ、長期保全計画に基づき、維持補修対策を講じる。

1 営業計画

(若戸大橋及び若戸トンネル)

若戸大橋 2.1 km の年間通行台数は 10,441,920 台、料金収入は 8 億 5,400 万円と見込み、若戸トンネル 2.1 km の年間通行台数を 5,814,450 台、料金収入を 4 億 7,500 万円と見込んでいる。合計通行台数は 16,256,370 台、合計料金収入は 13 億 2,900 万円となる。

2 事業実施概要

若戸大橋の将来にわたる健全性を確保するため、長期保全計画に基づき、維持管理工事を実施する。

また、道路や施設等の老朽化に対する補修を実施する。

平成 29 年度（予定） 主な工事等

業 務 名	見込費用（千円）
若戸大橋補剛桁鋼床版連続化工事 (債務負担：3 年目)	150,000

V 平成 29 年度予算

1 予定損益計算書

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日 (単位：千円)

費用の部		収益の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
管理業務費	758,931	業務収入	1,329,955
管理業務費	758,931	料金収入	1,329,000
一般管理費	113,097	原因者負担金	200
一般管理費	113,097	道路占用料収入	473
特別法上の引当損等	776,599	業務負担金収入	257
事業損失補てん引当損	148,000	業務雑収入	25
償還準備金繰入額	628,599	業務外収入	350,243
その他の引当損	20,851	雑収入	243
固定資産減価償却費	20,851	補助金収入	350,000
業務外費用	10,720		
支払利息	10,720		
合計	1,680,198		1,680,198

VI 役員名簿

平成 29 年 7 月 1 日現在

役職名	氏名	備考
理事長	吉永高敏	
理事	横矢順二	北九州市建設局長（兼任）
監事	田中雄章	北九州市財政局長（兼任）